

クマイワヘゴ		熊本県カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
<i>Dryopteris anthracinisquama</i> Miyam.	シダ植物 オシダ科	環境省カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
選定理由	国内局限、県内局限、模式産地、近年減少、地域的孤立・希少	
生育環境	山地林内	
生育状況	生育地は球磨郡内の 1 ヶ所である。生育場所が極端に狭い上に、道路工事や採集、動物食害もあり大きく数を減らした。現在ではシカ食害防止柵内で数株見られるのみである。郡内にはもう 1 ヶ所の生育地が知られていたが、食害と採集により消滅した。	
生存への脅威	動物食害、自然災害、捕獲・採集	
特記事項	熊本県、福岡県、宮崎県のみで生育する日本固有種である。和名は模式産地である球磨による。多様性条例（指定希少野生動植物）。	

※「レッドデータブックくまもと 2019」より抜粋

(県ホームページ : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)